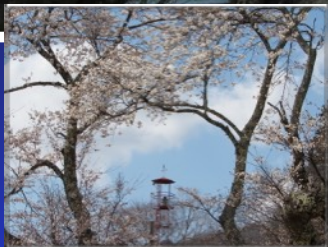


校庭の春 2021



櫓（やぐら）は残った
校庭の桜並木の合間から望まれる櫓。ここにわれらのお爺ちゃん・故菅野次男さんが、昭和60年（1985年）3月区長のときに有志を募り寄付した「サイレン一式」が設置されていた。「サイレン設置工費一式五拾壹萬円也」の記録あり。



2021年4月10～11日、佐須小の校庭探訪。事前に得ていた菅野永徳さんの情報の通り校庭を囲む満開の桜並木を仰ぐことができた（写真1）。名人の庭師が手入れしたと見紛う枝ぶりである。
写真2を見ていただきたい。右下に校庭に面して佐須小のスズランの校章、

中央やや左手には次男お爺ちゃんが残した消防用サイレンの櫓を遠望できる（左の囲み記事参照）。校舎はなくとも学び舎は残る。

校庭の西方には風と土の家そして学び舎 iroi が静かに佇んでいる（写真3）。
（撮影と文責・若林一平）

